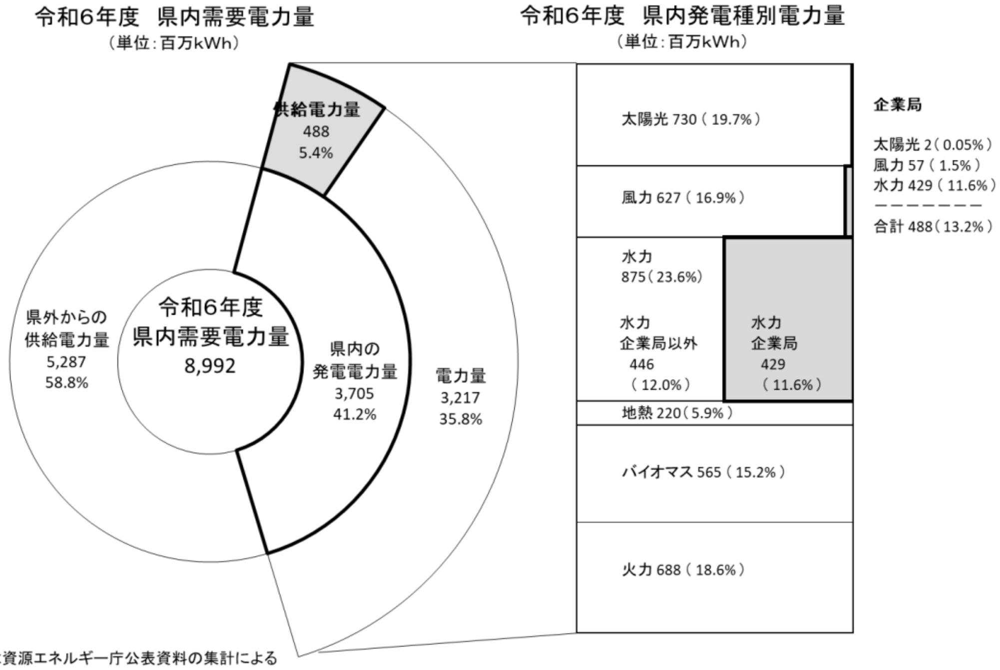
３　電気事業の概要

（１）電気事業のあらまし

岩手県の電気事業は、本県の総合開発の一環として、昭和 32 年に胆沢第二発電所を運転開始したことに始まり、以来順調な歩みを続けています。この間岩洞第一発電所、岩洞第二発電所、仙人発電所、四十四田発電所、御所発電所、滝発電所、北ノ又発電所、北ノ又第二発電所、入畑発電所、松川発電所、早池峰発電所、柏台発電所、稲庭高原風力発電所、北ノ又第三発電所、胆沢第四発電所、胆沢第三発電所、相去太陽光発電所及び高森高原風力発電所をそれぞれ完成させ、さらに令和３年７月から簗川発電所の運転により、計 20 の発電所が運転を開始しており、最大出力合計は 175,770 キロワットで全国公営電気事業者の中でも有数の規模となっています。

老朽化が進んでいる発電所については、本県の再生可能エネルギーによる電力自給率を維持するため、再開発事業を進めており、稲庭高原風力発電所が令和４年７月に運転を再開したほか、入畑発電所及び胆沢第二発電所において、それぞれ令和７年度と８年度の運転再開を目指して工事を行っています。



※電力量は資源エネルギー庁公表資料の集計による

（２）　発電所諸元一覧表

項目	発電所名	単位	胆沢第二	岩洞第一	岩洞第二	仙人	四十四田	御所	滝
発電所	水系河川名		北上川水系胆沢川	北上川水系丹藤川	北上川水系丹藤川	北上川水系和賀川	北上川水系北上川	北上川水系雫石川	久慈川水系長内川
	所在地		奥州市胆沢 若柳字門ケ城6-1	盛岡市日ノ戸 字姥懐36-34	盛岡市門前寺 字越戸76-45	北上市和賀町仙人 第6地割44-3	盛岡市上田 字松屋敷79-5	盛岡市繋 字下猿田79-9	久慈市小久慈町 第1地割35-29
	形式			ダム水路式	水路式	ダム水路式	ダム式	ダム式	ダム式
	最大有効落差	m		４０５．２０	８６．４０	１０７．０	３２．７０	２６．３７	２５．８３
	最大使用水量	m3/s		１２．０	１２．０	４２．０	５５．０	６０．０	２．５
	最大出力	kW		４１，０００	８，６００	３７，６００	１５，１００	１３，０００	４５０
	完成年月		再開発中	昭和35年12月	昭和35年12月	昭和39年4月	昭和42年12月	昭和56年1月	昭和57年7月
	水車形式			立軸単輪四射 ペルトン水車	立軸単輪単流渦巻 フランシス水車	立軸単輪単流渦巻 フランシス水車	立軸単輪単流渦巻 カプラン水車	立軸単輪単流渦巻 カプラン水車	横軸単輪単流渦巻 フランシス水車
	発電機形式及び台数			三相交流同期発電機 （2台）	三相交流同期発電機 （1台）	三相交流同期発電機 （2台）	三相交流同期発電機 （1台）	三相交流同期発電機 （2台）	三相交流同期発電機 （1台）
	回転速度	r/min		５００	５００	３７５	２５０	３３３	６００
ダム及び堰堤	名称		若柳堰堤	岩洞ダム		湯田ダム	四十四田ダム	御所ダム	滝ダム
	目的		灌漑・発電	灌漑・発電		治水・灌漑・発電	治水・発電	治水・正常流量・灌漑・工業用水道・発電	治水・正常流量・発電
	形式		重力式コンクリート	傾斜土質遮水壁型ロックフィルダム		アーチ重力式コンクリートダム	重力式コンクリートアース複合ダム	中央コア型ロックフィルコンクリート重力式複合ダム	重力式コンクリートダム
	堤高	m	１４．８	４０．０		８９．５	５０．０	５２．５	７０．０
	堤長	m	８３．８	３５１．０		２６４．９	４８０．０	３２７．０	１８７．０
	総貯水量	m3	549,000	６５，６００，０００		１１４，１６０，０００	４７，１００，０００	６５，０００，０００	７，６００，０００
	有効貯水量	m3	229,000	４６，３００，０００		９３，７１０，０００	３５，５００，０００	４５，０００，０００	６，０００，０００

項目		単位	北ノ又	北ノ又第二	入畑	松川	早池峰	柏台	北ノ又第三
発電所	水系河川名		北上川水系松川支流 北ノ又川	北上川水系松川支流 北ノ又川	北上川水系夏油川	北上川水系松川 ／同支流焼切川	北上川水系稗貫川	北上川水系松川 ／同支流北ノ又川	北上川水系松川支流 北ノ又川
	所在地		八幡平市松尾寄木北ノ又山 国有林 499 林班り 1 小班	八幡平市松尾寄木北ノ又山 国有林 1561 林班ほ小班	北上市和賀町岩崎新田 第 1 地割 203 番地	八幡平市松尾寄木 第 1 地割字沼利 1605 番	花巻市大迫町内川目 第 10 地割 24-11	八幡平市松尾寄木 第 1 地割字沼利 1624 番	八幡平市松尾寄木 第 1 地割字沼利 1625 番
	形式		水路式	水路式	ダム式	水路式	ダム式	水路式	水路式
	最大有効落差	m	２０６．４	１２１．１	７４．１６	１８８．０	５０．０１	４２．３	６．２５
	最大使用水量	m3/ s	４．１	３．５	３．５	３．０	３．５	７．６	１．３４
	最大出力	kW	７，０００	３，４００	２，１００	４，６００	１，４００	２，７００	６１
	完成年月		昭和 58 年 10 月	平成元年 10 月	平成２年４月 令和８年１月（再開発）	平成８年 10 月	平成 12 年６月	平成 14 年 10 月	平成 22 年２月
	水車形式		立軸単輪単流渦巻 フランシス水車	横軸単輪単流渦巻 フランシス水車	立軸単輪単流渦巻 フランシス水車	横軸単輪二射 ペルトン水車	横軸単輪単流渦巻 フランシス水車	横軸二輪単流渦巻両掛 フランシス水車	横軸円筒可動羽根 プロペラ水車
	発電機形式及び台数		三相交流同期発電機 （1 台）	三相交流誘導発電機 （1 台）	三相交流同期発電機 （1 台）	三相交流同期発電機 （1 台）	三相交流同期発電機 （1 台）	三相交流同期発電機 （1 台）	三相交流誘導発電機 （1 台）
	回転速度	r /min	７５０	７５０	７５０	３００	７５０	６００	水車 800／ 発電機 1,525
ダム及び堰堤	名称		取水堰堤（３箇所）	取水堰堤（４箇所）	入畑ダム	取水堰堤（２箇所）	早池峰ダム	既設砂防ダム	―
	目的		発電	発電	治水・正常流量・上水道・灌漑・工業用水道・発電	発電	治水・正常流量・上水道・工業用水道・発電	砂防	―
	形式		―	―	重力式ｺﾝｸﾘｰﾄﾀﾞﾑ	―	重力式ｺﾝｸﾘｰﾄﾀﾞﾑ	―	―
	堤高	m	―	―	８０．０	―	７３．５	―	―
	堤長	m	―	―	２３３．０	―	３３３．０	―	―
	総貯水量	m3	―	―	１５，４００，０００	―	１７，２５０，０００	―	―
	有効貯水量	m3	―	―	１３，９００，０００	―	１５，７５０，０００	―	―

項目		単位	胆沢第四	胆沢第三	稲庭高原風力	相去太陽光	高森高原風力	簗川
発電所	水系河川名		北上川水系胆沢川	北上川水系胆沢川	—	—	—	北上川水系簗川
	所在地		奥州市胆沢 若柳字荻袋5-4	奥州市胆沢 若柳字馬留1-4	二戸市浄法寺町山内地内	北上市相去町高前檀地内	二戸郡一戸町高森高原地内	盛岡市川目第二地割字 宇曽沢地先
	形式		ダム式	ダム式	計画風速 6．7m/s	敷地面積 約3．5ha	計画風速 6．5m/s	ダム式
	最大有効落差	m	9．85	105．25				50．65
	最大使用水量	m3/s	2．284	1．8				4．8
	最大出力	kW	170	1，600	1，980	1，009	25，300	1，900
	完成年月		平成24年12月	平成26年7月	平成13年9月(旧風車) 令和4年7月(新風車)	平成26年11月	平成30年1月	令和3年7月
	水車形式		横軸固定羽根 プロペラ水車	横軸単輪単流渦巻 フランシス水車	風車の型式：水平、 アップウィンド	太陽電池モジュール 単結晶シリコン 250W×6，560枚	風車の形式：水平、 アップウィンド	横軸単輪単流渦巻 フランシス水車
	発電機形式及び台数		三相誘導発電機 （1台）	三相交流同期発電機 （1台）	多極交流同期発電機 1，980kW（1基）		多極交流同期発電機 2，300kW（11基）	三相交流同期発電機 （1台）
	回転速度	r/min	水車453／ 発電機1，000	1，000	6～18（可変速）		6～18（可変速）	600
ダム及び堰堤	名称		若柳堰堤	胆沢ダム	ローター直径　82m ハブ中心の高さ 78m	パワーコンディショナー 500kW×2台 10kW×1台	ローター直径　82m ハブ中心の高さ　78m 出力変動緩和制御 （蓄電池等併設型） 蓄電池容量 7，500kW	簗川ダム
	目的		灌漑・発電	治水・正常流量・灌漑・ 上水道・発電				治水・正常流量・ 上水道・発電
	形式		重力式コンクリート	中央コア型 ロックフィルダム				重力式コンクリートダム
	堤高	m	14．8	127．0				77．2
	堤長	m	83．8	723．0				242．68
	総貯水量	m3	549,000	143，000，000				19，100，000
	有効貯水量	m3	229,000	132，000，000				16，700，000

（３）令和６年度電気事業会計決算概要及び事業概況

ア　決算概要

供給電力量は、水力発電所における再開発事業による発電停止（胆沢第二発電所及び入畑発電所）等により、前年度比 18.0%減少の４億 8,784 万 kWh 余となりました。

経常収益は、水力発電所における再開発事業による発電停止（胆沢第二発電所及び入畑発電所）等のため供給電力量は減となったものの、新たに国の容量市場からの収入が増えたこと等により、前年度比 17.6%増の 87 億５千４百万円余となりました。

また、経常費用は、胆沢第二発電所及び入畑発電所の再開発事業に伴う既存施設撤去費用及び除却損の増等により、前年度比 19.7%増の 69 億７千万円余となりました。

この結果、経常損益は前年度比 10.2%増の 17 億８千３百万円余の黒字となり、純損益は、前年度比 9.8%増の 17 億７千７百万円余の黒字となりました。

（令和６年度損益）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）税抜

年度／科目	令和６年度 (A)	令和５年度 (B)	比較	
			増減額 (A-B)	増減率 (A-B)/B
経常収益	8,754,503	7,442,562	1,311,941	17.6%
経常費用	6,970,995	5,824,432	1,146,563	19.7%
経常損益	**1,783,508**	**1,618,130**	**165,378**	**10.2%**
特別利益	―	―	―	―
特別損失	6,375	―	6,375	皆増
純損益	**1,777,133**	**1,618,130**	**159,003**	**9.8%**

イ　令和６年度電気事業会計決算概要

（税抜き）

科目 ＼ 年度	令和6年度 金額（A）	令和6年度 構成比	令和5年度 金額（B）	令和5年度 構成比	比較増減 金額（A−B）	比較増減 構成比	比較増減 増減率
	円	%	円	%	円	ポイント	%
1　営業収益	7,262,532,901	83.0	5,906,581,674	79.4	1,355,951,227	3.6	23.0
（1）電　力　料	7,161,447,496	81.8	5,862,582,515	78.8	1,298,864,981	3.0	22.2
（2）営業雑収益	101,085,405	1.2	43,999,159	0.6	57,086,246	0.6	129.7
2　附帯事業収益	1,291,391,855	14.8	1,316,297,942	17.7	△ 24,906,087	△ 2.9	△ 1.9
（1）電力料(風力)	1,230,808,679	14.1	1,257,744,158	16.9	△ 26,935,479	△ 2.8	△ 2.1
（2）電力料(太陽光)	60,582,996	0.7	58,553,604	0.8	2,029,392	△ 0.1	3.5
（3）附帯事業雑収益	180	0.0	180	0.0	0	0.0	0.0
3　財務収益	119,560,476	1.3	65,968,723	0.8	53,591,753	0.5	81.2
（1）受取配当金	107,492,570	1.1	63,570,065	0.8	43,922,505	0.3	69.1
（2）受 取 利 息	11,785,267	0.1	2,307,308	0.0	9,477,959	0.1	410.8
（3）有価証券取得差益	282,639	0.0	91,350	0.0	191,289	0.0	209.4
4　事業外収益	81,017,727	0.9	153,714,205	2.1	△ 72,696,478	△ 1.2	△ 47.3
（1）長期前受金戻入	53,736,081	0.6	101,787,564	1.4	△ 48,051,483	△ 0.8	△ 47.2
（2）雑　収　益	27,281,646	0.3	51,926,641	0.7	△ 24,644,995	△ 0.4	△ 47.5
（3）貸倒引当金戻入	0	0.0	0	0.0	0	0.0	―
経　常　収　益（ア）	8,754,502,959	100.0	7,442,562,544	100.0	1,311,940,415		17.6
1　営業費用	5,873,769,701	84.3	4,616,514,934	79.3	1,257,254,767	5.0	27.2
（1）水力発電費	4,754,415,386	68.2	3,632,886,416	62.4	1,121,528,970	5.8	30.9
（2）管　理　費	1,119,354,315	16.1	983,628,518	16.9	135,725,797	△ 0.8	13.8
2　附帯事業費用	1,070,459,269	15.3	1,183,286,898	20.3	△ 112,827,629	△ 5.0	△ 9.5
（1）風力発電費	1,009,297,658	14.4	1,139,197,347	19.5	△ 129,899,689	△ 5.1	△ 11.4
（2）太陽光発電費	61,161,611	0.9	44,089,551	0.8	17,072,060	0.1	38.7
3　財務費用	11,872,658	0.2	16,879,666	0.3	△ 5,007,008	△ 0.1	△ 29.7
（1）支 払 利 息	11,722,058	0.2	16,779,266	0.3	△ 5,057,208	△ 0.1	△ 30.1
（2）有価証券償却費	150,600	0.0	100,400	0.0	50,200	0.0	50.0
4　事業外費用	14,893,206	0.2	7,750,686	0.1	7,142,520	0.1	92.2
雑　損　失	14,893,206	0.2	7,750,686	0.1	7,142,520	0.1	92.2
経　常　費　用（イ）	6,970,994,834	100.0	5,824,432,184	100.0	1,146,562,650		19.7
経　常　利　益（アーイ）	1,783,508,125		1,618,130,360		165,377,765		10.2
特別利益（ウ）	0		0		0		―
その他特別利益	0		0		0		―
特別損失（エ）	6,375,283		0		6,375,283		皆増
減損損失	6,375,283		0		6,375,283		皆増
差引損益（アーイ＋ウーエ）	1,777,132,842		1,618,130,360		159,002,482		9.8

令和6年度決算の特徴的な事項

1　経常収益の状況

水力発電所における再開発事業による発電停止（胆沢第二発電所及び入畑発電所）等のため供給電力量は減となったものの、新たに国の容量市場からの収入が増えたこと等により、前年度比13億1千1百万円余（17.6％）増の87億5千4百万円余となった。

2　経常費用の状況

胆沢第二発電所及び入畑発電所の再開発事業に伴う既存施設撤去費用及び除却損の増等により、前年度比11億4千6百万円余（19.7％）増の69億7千万円余となった。

3　経常損益、純損益の状況

以上の結果、経常損益は前年度比10.2％増の17億8千3百万円余の黒字となり、純損益は、前年度比9.8％増の17億7千7百万円余の黒字となった。

摘　　要

1　水力発電

（1）供給電力量（単位：kWh）

区　分	令和6年度			令和5年度			対前年比		
	当初予算	決　算	実績率	当初予算	決　算	実績率	当初予算	決　算	
合計	431,850,000	428,886,901	99.3%	499,733,000	534,968,108	107.1%	△13.6%	△ 106,081,207	△19.8%

（2）電力料金（単位：円、税抜）

区　分	令和6年度			令和5年度			対前年比		
	当初予算	決　算	実績率	当初予算	決　算	実績率	当初予算	決　算	
合計	7,267,056,000	7,161,447,496	98.5%	5,816,271,920	5,862,582,515	100.8%	24.9%	1,298,864,981	22.2%

（3）出水率（平均）

令和6年度	令和5年度	比　較
89.4%	104.1%	△14.7%

※出水率：河川の出水状況を過去の河川の平均流入量と比べた割合

2　風力発電

（1）供給電力量（単位：kWh）

区　分	令和6年度			令和5年度			対前年比		
	当初予算	決　算	実績率	当初予算	決　算	実績率	当初予算	決　算	
合計	57,286,000	57,274,537	100.0%	58,079,000	58,305,619	100.4%	△1.4%	△ 1,031,082	△1.8%

（2）電力料金（単位：円、税抜）

区　分	令和6年度			令和5年度			対前年比		
	当初予算	決　算	実績率	当初予算	決　算	実績率	当初予算	決　算	
合計	1,231,912,000	1,230,808,679	99.9%	1,249,113,000	1,257,744,158	100.7%	△1.4%	△ 26,935,479	△2.1%

（3）平均風速（単位：m/秒）

区　分	令和6年度	令和5年度	比　較
稲庭	7.0	6.8	0.2
高森	6.5	6.6	△ 0.1

3　太陽光発電

（1）供給電力量（単位：kWh）

区　分	令和6年度			令和5年度			対前年比		
	当初予算	決　算	実績率	当初予算	決　算	実績率	当初予算	決　算	
合計	1,514,000	1,682,861	111.2%	1,532,000	1,626,489	106.2%	△1.2%	56,372	3.5%

（2）電力料金（単位：円、税抜）

区　分	令和6年度			令和5年度			対前年比		
	当初予算	決　算	実績率	当初予算	決　算	実績率	当初予算	決　算	
合計	53,903,000	60,582,996	112.4%	55,152,000	58,553,604	106.2%	△2.3%	2,029,392	3.5%

（3）平均斜面日射量（単位：kWh/m^2）

令和6年度	令和5年度	比　較
4.07	3.81	0.26

ウ　再開発の取組

入畑、胆沢第二発電所については、発電機、主要変圧器及び配電盤などの電気設備が経年劣化し、長期の発電停止を引き起こす懸念があることから、発電所の機能回復を図り、本県の再生可能エネルギーによる電力自給率を維持するため、主要な電気設備（水車発電機及び主要変圧器）を含め電気設備一式の更新を行うものです。

入畑発電所

・位　　置　北上市和賀町岩崎新田地内
・事 業 費　約 19 億円（税込）
・運転開始　令和７年度予定

項　　目	再開発	既　　設
最大出力	2,100kW（既設と同量）	2,100kW
年間発電電力量	9,839千kWh/年 一般家庭約3,200世帯相当	9,715千kWh/年 一般家庭約3,100世帯相当

胆沢第二発電所

・位　　置　奥州市胆沢若柳地内
・事 業 費　約 62 億円（税込）
・運転開始　令和８年度予定

項　　目	再開発	既　　設
最大出力	6,800kW（既設と同量）	6,800kW
年間発電電力量	29,222千kWh/年 一般家庭約9,400世帯相当	28,790千kWh/年 一般家庭約9,200世帯相当

（４）令和６年度発生電力量及び供給電力量並びにその推移

ア　令和６年度　水力発電の電力量及び供給電力量

月　　別	目 標 電 力 量（ｋＷｈ）	発 生 電 力 量（ｋＷｈ）	所内及び損失電　力　量（ｋＷｈ）	供給(売電)電力量（ｋＷｈ）
６年 4月	62,723,000	76,286,609	2,299,207	73,987,402
5月	71,572,000	46,604,275	1,261,850	45,342,425
6月	57,224,000	38,688,997	925,167	37,763,830
7月	44,508,000	61,199,621	1,905,819	59,293,802
8月	38,651,000	60,129,267	1,299,689	58,829,578
9月	19,123,000	34,232,397	845,774	33,386,623
上　　期	293,801,000	317,141,166	8,537,506	308,603,660
10月	13,057,000	10,417,081	283,248	10,133,833
11月	15,958,000	7,961,440	254,446	7,706,994
12月	15,320,000	10,292,109	320,546	9,971,563
７年 1月	16,521,000	22,317,656	753,409	21,564,247
2月	34,502,000	29,204,966	837,535	28,367,431
3月	42,691,000	44,193,987	1,654,814	42,539,173
下　　期	138,049,000	124,387,239	4,103,998	120,283,241
年 度 計	431,850,000	441,528,405	12,641,504	428,886,901

イ　水力発電の供給電力量の推移

年　度　別	目　標　電　力　量 （ｋＷｈ）	発　生　電　力　量 （ｋＷｈ）	所内及び損失 電　　力　　量 （ｋＷｈ）	供給(売電)電力量 （ｋＷｈ）
22年度	517,354,000	619,398,823	18,653,342	600,745,481
23年度	545,160,000	622,605,628	19,256,870	603,348,758
24年度	533,910,800	514,967,811	16,273,838	498,693,973
25年度	517,587,000	646,108,534	20,346,855	625,761,679
26年度	494,184,000	558,257,558	18,703,026	539,554,532
27年度	551,786,300	582,892,414	19,264,013	563,628,401
28年度	524,958,300	552,290,624	15,440,378	536,850,246
29年度	509,663,300	605,065,890	17,685,123	587,380,767
30年度	510,422,000	548,191,037	15,788,265	532,402,772
元年度	480,098,000	500,782,719	14,526,001	486,256,718
２年度	503,404,000	632,955,300	18,885,220	614,070,080
３年度	519,576,000	521,054,859	14,275,722	506,779,137
４年度	507,786,000	535,927,126	16,318,464	519,608,662
５年度	499,733,000	552,235,136	17,267,028	534,968,108
６年度	431,850,000	441,528,405	18,885,220	428,886,901

※平成29年度までの上記実績値は、特定供給（ダム管理事務所（管理支所）への供給電力量及び電力料収入）を含む。平成30年度以降は特定供給廃止。

ウ　令和６年度 風力発電の電力量及び供給電力量

月　　別	目標電力量（kWh）	発生電力量（kWh）	所内及び損失電力量（kWh）	供給(売電)電力量（kWh）
６年 4月	5,690,000	5,413,400	260,661	5,152,739
5月	5,382,000	5,071,500	230,205	4,841,295
6月	3,623,000	3,765,600	178,806	3,586,794
7月	3,196,000	4,357,600	199,100	4,158,500
8月	2,901,000	3,296,400	159,114	3,137,286
9月	3,303,000	3,069,300	154,646	2,914,654
上　　期	24,095,000	24,973,800	1,182,532	23,791,268
10月	5,122,000	5,202,900	253,598	4,949,302
11月	6,011,000	4,622,700	223,201	4,399,499
12月	5,312,000	6,496,400	290,193	6,206,207
７年 1月	5,986,000	5,213,500	247,362	4,966,138
2月	4,088,000	6,480,500	318,334	6,162,166
3月	6,672,000	7,100,200	300,243	6,799,957
下　　期	33,191,000	35,116,200	1,632,931	33,483,269
年度計	57,286,000	60,090,000	2,815,463	57,274,537

エ　風力発電の供給電力量の推移

年　度　別	目 標 電 力 量 （ｋＷｈ）	発 生 電 力 量 （ｋＷｈ）	所内及び損失 電　力　量 （ｋＷｈ）	供給(売電)電力量 （ｋＷｈ）
22年度	4,645,000	3,591,317	169,557	3,421,760
23年度	4,631,000	4,436,164	176,514	4,259,650
24年度	4,637,000	3,823,855	145,955	3,677,900
25年度	4,275,000	4,279,386	145,726	4,133,660
26年度	4,657,000	4,381,580	140,220	4,241,360
27年度	4,663,000	4,398,563	125,783	4,272,780
28年度	4,656,000	4,234,591	142,121	4,092,470
29年度	16,539,000	19,848,862	1,001,482	18,847,380
30年度	53,378,000	59,255,914	3,144,054	56,111,860
元年度	54,390,000	63,607,635	3,362,785	60,244,850
２年度	54,014,000	61,291,562	3,232,262	58,059,300
３年度	53,095,000	57,564,153	3,028,749	54,535,404
４年度	57,702,000	61,623,282	3,046,388	58,576,894
５年度	58,079,000	61,274,200	2,968,581	58,305,619
６年度	57,286,000	60,090,000	2,815,463	57,274,537

※１　稲庭高原風力発電所は平成13年9月に運転開始し、平成24年11月から固定価格買取制度へ移行。令和３年２月から再開発のため発電停止し、令和４年７月に運転再開。
※２　高森高原風力発電所は平成30年1月に運転開始。

オ　令和６年度 太陽光発電の電力量及び供給電力量

月　　別	目 標 電 力 量 （kWh）	発 生 電 力 量 （kWh）	所内及び損失 電　　力　　量 （kWh）	供給(売電)電力量 （kWh）
６年 4月	163,000	171,980	3,649	168,331
5月	178,000	164,743	3,866	160,877
6月	178,000	199,643	4,565	195,078
7月	160,000	164,100	3,838	160,262
8月	151,000	178,748	3,992	174,756
9月	139,000	156,539	3,451	153,088
上　　期	969,000	1,035,753	23,361	1,012,392
10月	116,000	135,755	2,960	132,795
11月	100,000	123,885	2,529	121,356
12月	50,000	59,458	1,421	58,037
７年 1月	36,000	80,955	1,804	79,151
2月	71,000	105,824	2,075	103,749
3月	172,000	178,963	3,582	175,381
下　　期	545,000	684,840	14,371	670,469
年 度 計	1,514,000	1,720,593	37,732	1,682,861

カ　太陽光発電の供給電力量の推移

年　度　別	目標電力量（ｋＷｈ）	発生電力量（ｋＷｈ）	所内及び損失電力量（ｋＷｈ）	供給(売電)電力量（ｋＷｈ）
26年度	258,000	413,696	6,219	407,477
27年度	1,322,000	1,762,297	28,098	1,734,199
28年度	1,313,000	1,620,135	25,688	1,594,447
29年度	1,302,000	1,511,691	25,285	1,486,406
30年度	1,337,000	1,646,042	34,963	1,611,079
元年度	1,461,000	1,747,575	36,843	1,710,732
２年度	1,453,000	1,458,654	32,355	1,426,299
３年度	1,465,000	1,498,393	34,001	1,464,392
４年度	1,421,000	1,622,876	37,139	1,585,737
５年度	1,532,000	1,664,327	37,838	1,626,489
６年度	1,514,000	1,720,593	37,732	1,682,861

※相去太陽光発電所は平成26年11月運転開始。

（５）令和７年度電気事業会計予算及び主要事業

ア　収益的収入及び支出

（単位：千円、%）

科目＼年度			予算額 令和７年度(A)	予算額 令和６年度(B)	比較 増減額（A－B）	比較 増減率	摘要
収益的収入	電気事業収益		9,272,959	9,739,233	△466,274	△4.8	
	内訳	営業収益	7,686,823	8,132,423	△445,600	△5.5	
		附帯事業収益	1,428,174	1,414,396	13,778	1.0	
		財務収益	86,350	85,427	923	1.1	
		事業外収益	71,612	106,987	△35,375	△33.1	
収益的支出	電気事業費用		7,646,671	9,408,354	△1,761,683	△18.7	
	内訳	営業費用	6,505,763	7,940,998	△1,435,235	△18.1	
		附帯事業費用	1,080,324	1,234,823	△154,499	△12.5	
		財務費用	8,255	11,774	△3,519	△29.9	
		事業外費用	47,329	215,759	△168,430	△78.1	
		予備費	5,000	5,000	0	－	
収支差引			1,626,288	330,879	1,295,409	391.5	
経常損益（税抜）			1,208,496	141,054	1,067,442	756.8	
当年度純利益（税抜）			1,203,950	136,508	1,067,442	782.0	
減価償却費等			1,813,141	2,125,257	△312,116	△14.7	

イ　資本的収入及び支出

（単位：千円、％）

科目			予算額 令和７年度(A)	予算額 令和６年度(B)	比較 増減額(A-B)	比較 増減率	摘要
資本的収入	資本的収入		5,416	250,523	△245,107	△97.8	
	内訳	負担金	5,416	50,523	△45,107	△89.3	
		投資償還収入（国債）	0	200,000	△200,000	皆減	
資本的支出	資本的支出		6,104,044	4,413,480	1,690,564	38.3	
	内訳	改良費	4,663,871	2,184,685	2,479,186	113.5	
		電源開発費	0	0	0	―	
		企業債償還金	425,603	446,795	△21,192	△4.7	
		投資	301,570	1,000,000	△698,430	△69.8	
		繰出金	708,000	777,000	△69,000	△8.9	
		予備費	5,000	5,000	0	―	
収支差			△6,098,628	△4,162,957	△1,935,671	△46.5	
収支差（国債に係る投資分を除く）			△5,797,058	△3,362,957	△2,434,101	△72.4	
補填財源	当年度分消費税資本的収支調整額		422,338	194,371	227,967	117.3	
	過年度分損益勘定留保資金		2,015,264	1,595,419	419,845	26.3	
	減債積立金		425,603	446,795	△21,192	△4.7	
	建設改良積立金		2,225,853	349,372	1,876,481	537.1	
	環境保全・ｸﾘｰﾝｴﾈﾙｷﾞｰ導入促進積立金		30,000	28,409	1,591	5.6	
	震災復興・ふるさと振興パワー積立金		678,000	748,591	△70,591	△9.4	
	計		5,797,058	3,362,957	2,434,101	72.4	

ウ　主要事業

（ア）大規模改修工事等

計画的に施設の更新・改良・修繕工事等を実施し、施設の健全性の維持や長寿命化・耐震化を図り、電力の安定供給、供給電力量の確保に努めています。

岩洞第二発電所　水車発電機分解点検補修及び配電盤更新ほか工事（R5～R7）

水車発電機の定期分解点検を行い、老朽化した部品を取り換えるとともに、経年劣化した配電盤を更新し、信頼性の向上を図るほか保守の高度化を推進し、保守管理に万全を期するもの

仙人発電所　１、２号発電機用11kVキュービクル更新工事（R5～R7）

老朽化した１、２号発電機用の11kVキュービクル設備について、キュービクル機器及び付属部品等の更新工事を実施するもの。

（イ）発電所再開発事業

入畑発電所再開発事業	R5 年９月既設発電機停止 R7 年度新設発電機運転開始（予定）
胆沢第二発電所再開発事業	R5 年９月既設発電機停止 R8 年度新設発電機運転開始（予定）

※　各発電所の概要等は 16 ページを参照

（６）令和７年度目標供給電力量

(単位：kWh)

月　別	水　力　発　電	風　力　発　電	太　陽　光　発　電
７年 4月	62,623,000	5,690,000	163,000
5月	71,467,000	6,304,000	178,000
6月	57,126,000	3,608,000	178,000
7月	44,113,000	2,820,000	160,000
8月	40,682,000	2,901,000	151,000
9月	26,055,000	3,407,000	139,000
上　期	302,066,000	24,730,000	969,000
10月	15,032,000	5,122,000	116,000
11月	18,682,000	6,011,000	100,000
12月	23,657,000	5,312,000	61,000
８年 1月	20,842,000	6,116,000	38,000
2月	34,769,000	4,510,000	85,000
3月	42,682,000	6,120,000	145,000
下　期	155,664,000	33,191,000	545,000
年 度 計	457,730,000	57,921,000	1,514,000